

平成 28 年 度

計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）
およびその附属明細書ならびに財産目録

（自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日）

公益財団法人 小田急財団

貸借対照表

平成29年3月31日 現在

公益財団法人 小田急財団

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,231,928	12,327,877	2,904,051
未収金	0	2,863,443	△ 2,863,443
流動資産合計	15,231,928	15,191,320	40,608
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	161,612,541	612,541	161,000,000
投資有価証券	1,750,271,872	2,015,651,655	△ 265,379,783
基本財産合計	1,911,884,413	2,016,264,196	△ 104,379,783
(2) 特定資産			
公益事業積立基金	15,000,000	15,000,000	0
特定資産合計	15,000,000	15,000,000	0
(3) その他固定資産			
備品	13,800,000	13,800,000	0
ソフトウェア	434,160	578,880	△ 144,720
その他固定資産合計	14,234,160	14,378,880	△ 144,720
固定資産合計	1,941,118,573	2,045,643,076	△ 104,524,503
資産合計	1,956,350,501	2,060,834,396	△ 104,483,895
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	1,926,884,413	2,031,264,196	△ 104,379,783
(うち基本財産への充当額)	(1,911,884,413)	(2,016,264,196)	(△ 104,379,783)
(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	29,466,088	29,570,200	△ 104,112
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,956,350,501	2,060,834,396	△ 104,483,895
負債・正味財産合計	1,956,350,501	2,060,834,396	△ 104,483,895

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益財団法人 小田急財団

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	11,725,891	12,367,963	△ 642,072
基本財産受取配当金	6,618,780	6,618,780	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	203	3,048	△ 2,845
③ 受取補助金等			
受取国庫助成金	0	6,538,499	△ 6,538,499
④ 受取寄付金			
受取寄付金	100,000	100,000	0
受取寄付金振替額	20,000,000	20,000,000	0
⑤ 雑収益			
受取利息	1,237	5,508	△ 4,271
雑収益	0	31,104	△ 31,104
経常収益計	38,446,111	45,664,902	△ 7,218,791
(2) 経常費用			
① 事業費	34,003,285	39,879,761	△ 5,876,476
旅費交通費	196,916	201,886	△ 4,970
通信運搬費	169,436	190,302	△ 20,866
消耗品費	1,980	4,730	△ 2,750
図書新聞費	8,732	6,175	2,557
リース料	17,508	27,682	△ 10,174
助成金	7,150,592	8,811,447	△ 1,660,855
助成金物品購入費	3,976,835	7,795,203	△ 3,818,368
会議費	575,094	974,219	△ 399,125
奨学金給付費	19,008,000	18,004,000	1,004,000
会報費	1,656,720	2,430,000	△ 773,280
諸手数料	167,940	150,336	17,604
広告費	930,550	1,120,392	△ 189,842
雑費	142,982	163,389	△ 20,407
② 管理費	4,546,938	4,354,230	192,708
役員報酬	902,097	835,275	66,822
会議費	743,965	465,810	278,155
旅費交通費	84,660	83,540	1,120
通信運搬費	140,200	79,064	61,136
減価償却費	144,720	144,720	0
消耗品費	160,007	107,920	52,087
図書新聞費	3,742	2,647	1,095
リース料	7,504	11,864	△ 4,360
諸手数料	82,888	80,230	2,658
諸会費	134,500	134,500	0
慶弔費	0	60,000	△ 60,000
業務委託費	1,598,900	1,533,600	65,300
広告費	281,642	307,260	△ 25,618
雑費	262,113	507,800	△ 245,687
経常費用計	38,550,223	44,233,991	△ 5,683,768
当期経常増減額	△ 104,112	1,430,911	△ 1,535,023
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 104,112	1,430,911	△ 1,535,023
一般正味財産期首残高	29,570,200	28,139,289	1,430,911
一般正味財産期末残高	29,466,088	29,570,200	△ 104,112
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	20,000,000	20,000,000	0
基本財産評価損益	△ 104,429,640	0	△ 104,429,640
基本財産受取利息	2,489,857	2,489,857	0
一般正味財産への振替額	△ 22,440,000	△ 22,440,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 104,379,783	49,857	△ 104,429,640
指定正味財産期首残高	2,031,264,196	2,031,214,339	49,857
指定正味財産期末残高	1,926,884,413	2,031,264,196	△ 104,379,783
III 正味財産期末残高	1,956,350,501	2,060,834,396	△ 104,483,895

正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益財団法人 小田急財団

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1			
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	11,725,891	0	0	11,725,891
基本財産受取配当金	0	6,618,780	0	6,618,780
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	203	0	0	203
③ 受取補助金等				
受取国庫助成金	0	0	0	0
④ 受取寄付金				
受取寄付金	100,000	0	0	100,000
受取寄付金振替額	20,000,000	0	0	20,000,000
⑤ 雑収益				
受取利息	1,237	0	0	1,237
雑収益	0	0	0	0
経常収益計	31,827,331	6,618,780	0	38,446,111
(2) 経常費用				
① 事業費	34,003,285		0	34,003,285
旅費交通費	196,916		0	196,916
通信運搬費	169,436		0	169,436
消耗品費	1,980		0	1,980
図書新聞費	8,732		0	8,732
リース料	17,508		0	17,508
助成金	7,150,592		0	7,150,592
助成金物品購入費	3,976,835		0	3,976,835
会議費	575,094		0	575,094
奨学金給付費	19,008,000		0	19,008,000
会報費	1,656,720		0	1,656,720
諸手数料	167,940		0	167,940
広告費	930,550		0	930,550
雑費	142,982		0	142,982
② 管理費		4,546,938	0	4,546,938
役員報酬		902,097	0	902,097
会議費		743,965	0	743,965
旅費交通費		84,660	0	84,660
通信運搬費		140,200	0	140,200
減価償却費		144,720	0	144,720
消耗品費		160,007	0	160,007
図書新聞費		3,742	0	3,742
リース料		7,504	0	7,504
諸手数料		82,888	0	82,888
諸会費		134,500	0	134,500
業務委託費		1,598,900	0	1,598,900
広告費		281,642	0	281,642
雑費		262,113	0	262,113
経常費用計	34,003,285	4,546,938	0	38,550,223
当期経常増減額	△ 2,175,954	2,071,842	0	△ 104,112
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,175,954	2,071,842	0	△ 104,112
一般正味財産期首残高	-	-	0	29,570,200
一般正味財産期末残高	-	-	0	29,466,088
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	20,000,000	0	0	20,000,000
基本財産評価損益	0	△ 104,429,640	0	△ 104,429,640
基本財産受取利息	2,489,857	0	0	2,489,857
一般正味財産への振替額	△ 22,440,000	0	0	△ 22,440,000
当期指定正味財産増減額	49,857	△ 104,429,640	0	△ 104,379,783
指定正味財産期首残高	-	-	0	2,031,264,196
指定正味財産期末残高	-	-	0	1,926,884,413
III 正味財産期末残高	-	-	0	1,956,350,501

財務諸表に対する注記

公益財団法人 小田急財団

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券は、償却原価法による。
 ② その他有価証券は、時価のあるものは決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）による。時価のないものは移動平均法による原価法による。

(2) 固定資産の減価償却方法

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	612,541	161,000,000	0	161,612,541
投資有価証券	2,015,651,655	200,049,857	465,429,640	1,750,271,872
小 計	2,016,264,196	361,049,857	465,429,640	1,911,884,413
特定資産				
公益事業積立基金	15,000,000	0	0	15,000,000
小 計	15,000,000	0	0	15,000,000
合 計	2,031,264,196	361,049,857	465,429,640	1,926,884,413

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
普通預金	161,612,541	(161,612,541)	(-)	(-)
投資有価証券	1,750,271,872	(1,750,271,872)	(-)	(-)
小 計	1,911,884,413	(1,911,884,413)	(-)	(-)
特定資産				
公益事業積立基金	15,000,000	(15,000,000)	(-)	(-)
小 計	15,000,000	(15,000,000)	(-)	(-)
合 計	1,926,884,413	(1,926,884,413)	(-)	(-)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	723,600	289,440	434,160
合 計	723,600	289,440	434,160

5. 金融商品の状況に関する事項

金融商品の取引は、当法人の運用基本方針により行い、安全性の高い株式、債券を運用している。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

債 券	帳簿価額	時価	評価損益
第11回三菱UFJ信託銀行(株)債	54,000,000	57,056,400	3,056,400
第89回東武鉄道(株)普通社債	99,846,428	104,250,000	4,403,572
第705回東京都公債	99,965,584	105,170,000	5,204,416
第60回東海旅客鉄道社債	100,000,000	118,560,000	18,560,000
第13回東京地下鉄(株)社債	100,000,000	116,341,400	16,341,400
第84回東日本旅客鉄道社債	100,000,000	101,030,000	1,030,000
第149回三菱東京UFJ銀行(株)社債	100,000,000	100,420,000	420,000
第43回西日本鉄道(株)社債	100,000,000	103,390,100	3,390,100
第447回九州電力社債	100,000,000	99,850,000	△ 150,000
第3回愛知製鋼(株)社債	100,000,000	100,130,000	130,000
合 計	953,812,012	1,006,197,900	52,385,888

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額 受取寄付金	20,000,000
経常収益への振替額 受取利息	2,440,000
合 計	22,440,000

以上

附属明細書

公益財団法人 小田急財団

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表に対する注記3に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

引当金計上なし。

財 産 目 録

平成29年3月31日 現在

公益財団法人 小田急財団

(単位：円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	現金 手許保管 普通預金 (株みずほ銀行 新宿法人支店 株三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店)	運転資金として 運転資金として 運転資金として	0 7,284,705 7,947,223
流動資産合計			15,231,928
2. 固定資産			
基本財産 預金	普通預金 (株三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の 財源として使用している。	161,612,541
投資有価証券	小田急電鉄株式会社 367,710株 ※ 第11回三菱UFJ信託銀行株債 第89回東武鉄道株普通社債 第705回東京都公債 第60回東海旅客鉄道社債 第13回東京地下鉄株債 第84回東日本旅客鉄道社債 第149回三菱東京UFJ銀行株債 第43回西日本鉄道株債 第447回九州電力社債 第3回愛知製鋼株債	管理目的の保有財産であり、運用益を法人 会計の財源として使用している。 公益目的保有財産であり、運用益を公益 目的事業の財源として使用している。 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上	796,459,860 54,000,000 99,846,428 99,965,584 100,000,000 100,000,000 100,000,000 100,000,000 100,000,000 100,000,000 100,000,000 100,000,000
基本財産合計			1,911,884,413
特定資産 公益事業積立基金	株みずほ銀行 新宿法人支店	公益事業において必要な準備資金であり、 公益目的保有財産として保有している。	15,000,000
特定資産合計			15,000,000
その他固定資産 備品 ソフトウェア	絵画 3点 会計システム	公益目的保有財産として保有している。 管理目的保有財産として保有している。	13,800,000 434,160
その他固定資産合計			14,234,160
固定資産合計			1,941,118,573
資産合計			1,956,350,501
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計			0
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			1,956,350,501

※平成28年10月1日より株式併合により株式数に変更となっている。

監 査 報 告 書

公益財団法人 小田急財団
理事長 大須賀 頼彦 殿

平成29年 4 月 20 日

公益財団法人 小田急財団

監 事 今泉 敏榮 

監 事 深海 尚 

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法およびその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討をいたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録について検討をいたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告書は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正な行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録の監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上